

# ダブルクレンザック継手の調整体験

\* 調整体験は下記の内容を予定していますが、一部変更となる可能性があります。



- ① 現在の動く範囲を確認します
- ② 前側（つま先側）のナットをスパナで少し緩め、ロッド棒を抜いて動く範囲を確認します
- ③ 後側（踵側）のナットをスパナで少し緩め、ロッド棒を抜いて動く範囲を確認します
- ④ 後側のみロッド棒を調整し、底屈 0°（床面と支柱が90°）制限にしてナットを締めます（基本的な設定）
- ⑤ 再度後ろ側のロッド棒を外し、その状態で履いて通常歩行し、立脚で膝過伸展と膝折れ・遊脚で足部下垂の動きを確認します
- ⑥ 再度④の設定を行い、通常歩行をして、過伸展と膝折れ・足部下垂の動きを確認します
- ⑦ 前側のロッド棒を背屈 10°で制限・調整し、動く範囲を確認後、通常歩行をして・過伸展と膝折れ・足部下垂の動きを確認します